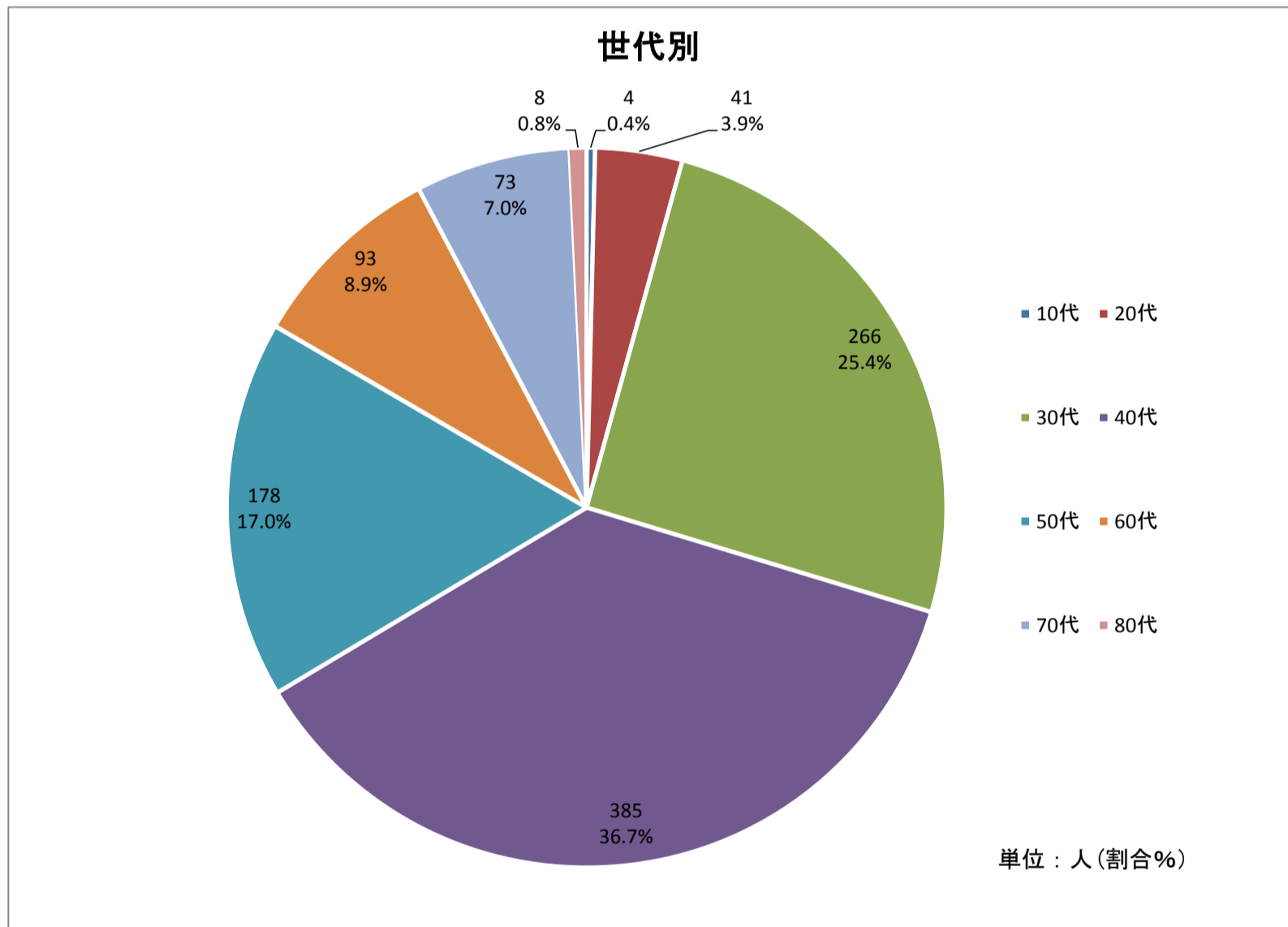
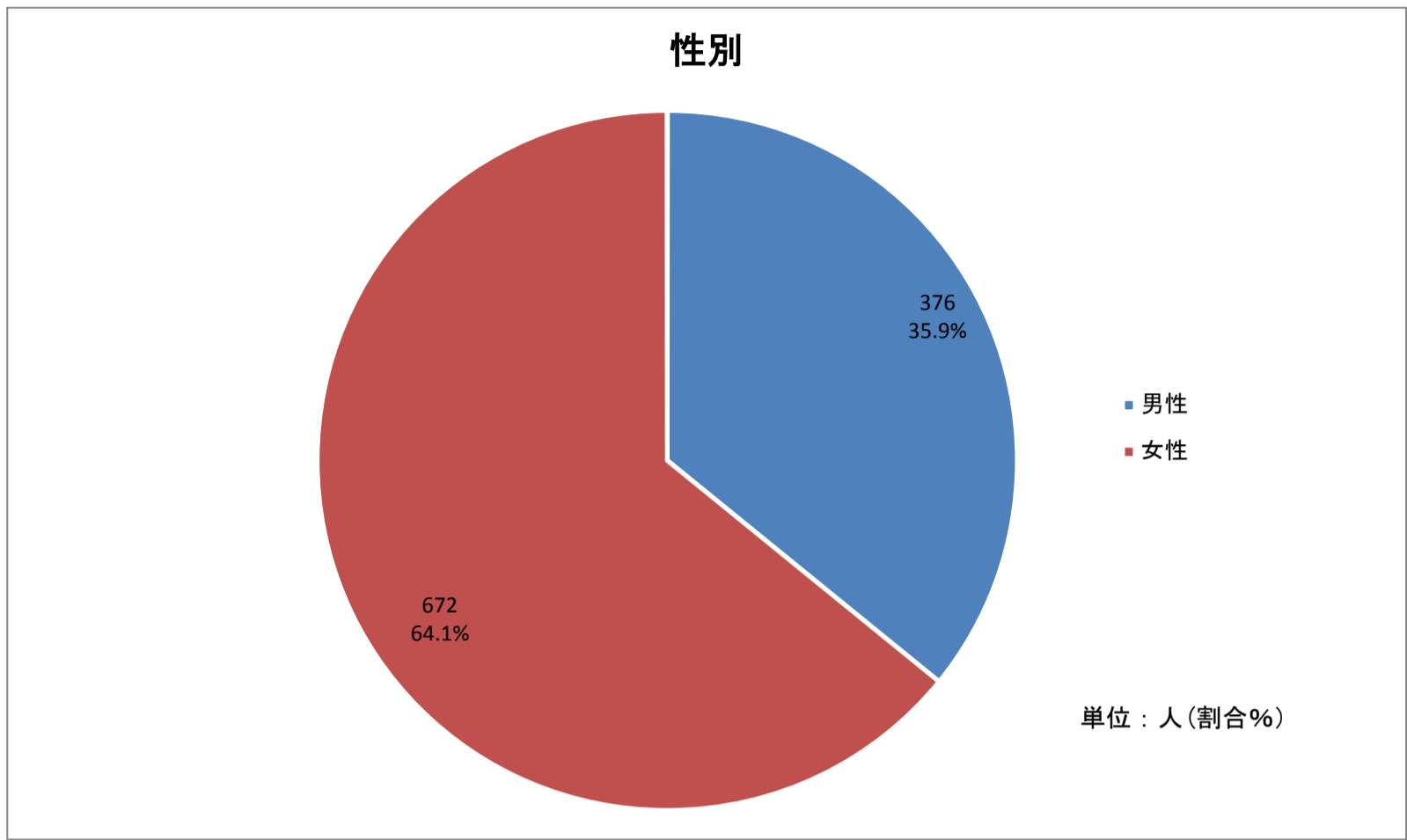


第8回eモニターアンケート「認知症施策等について」

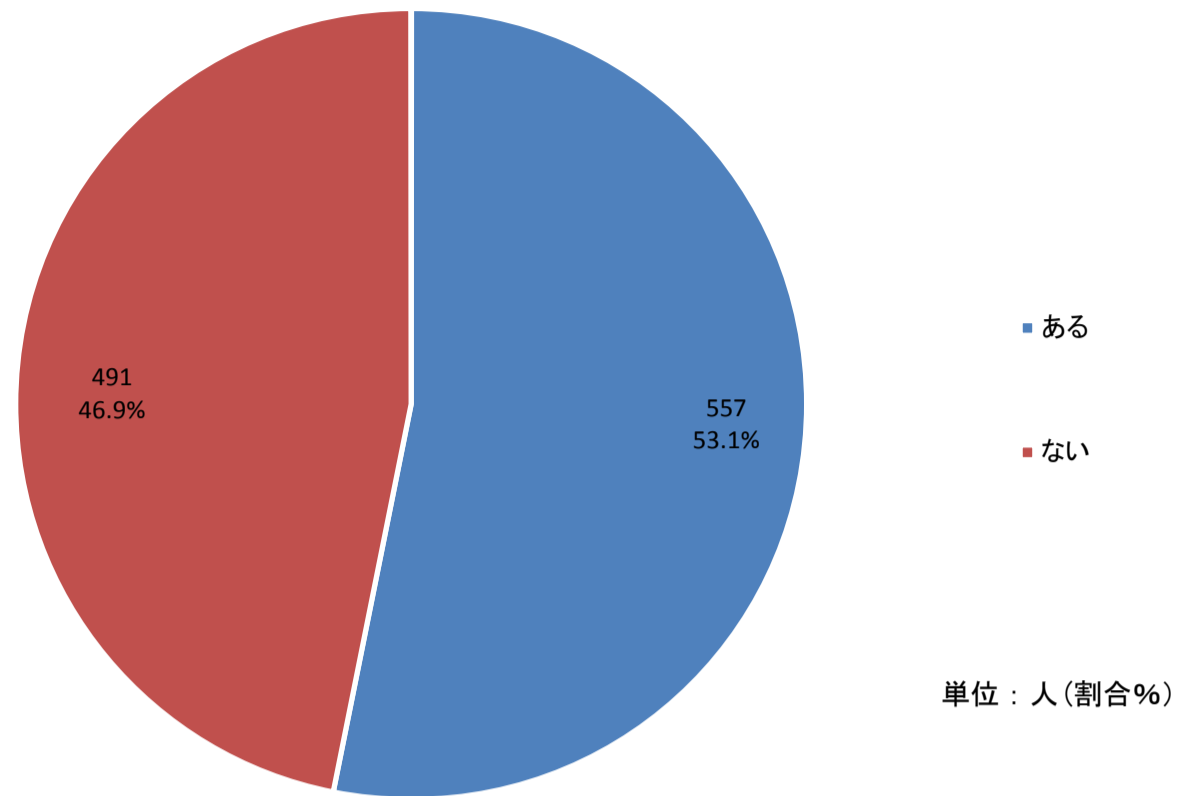
実施期間
回答数

平成30年10月26日 ~ 平成30年11月2日
1048 人

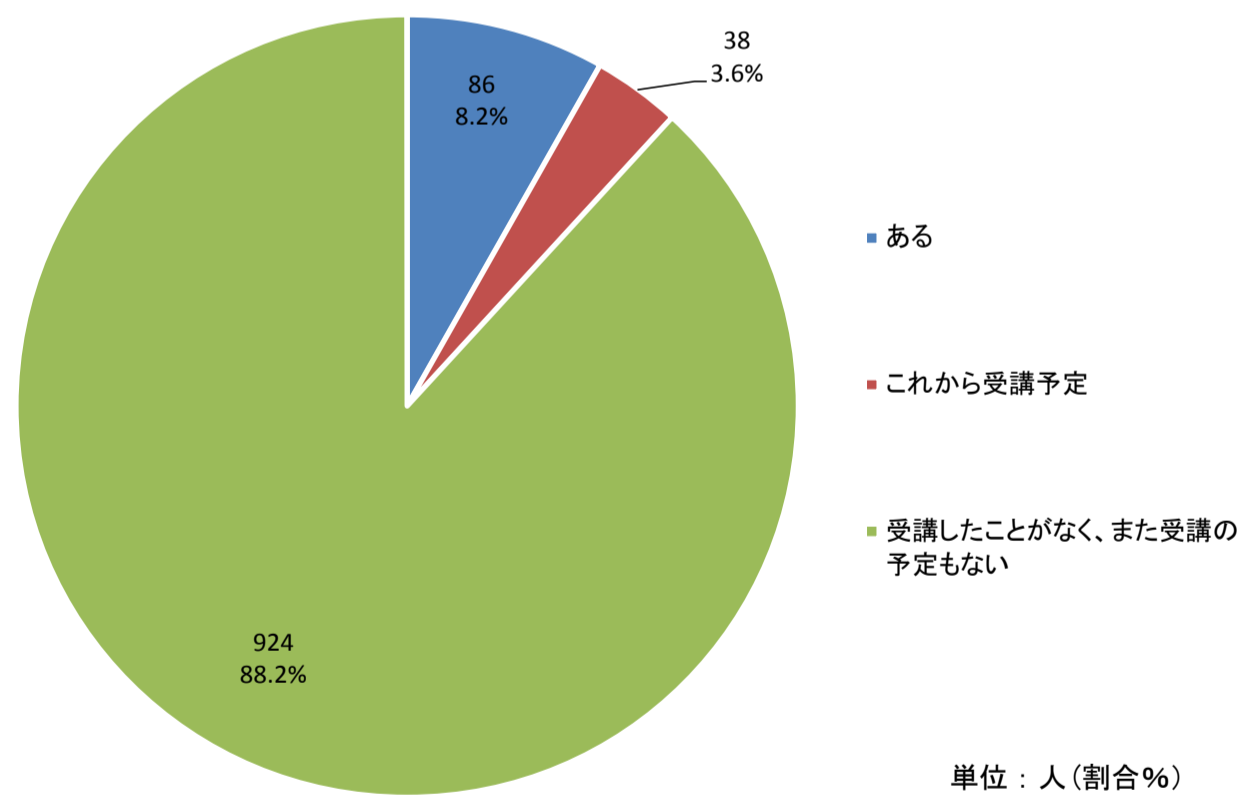
平成30年11月2日



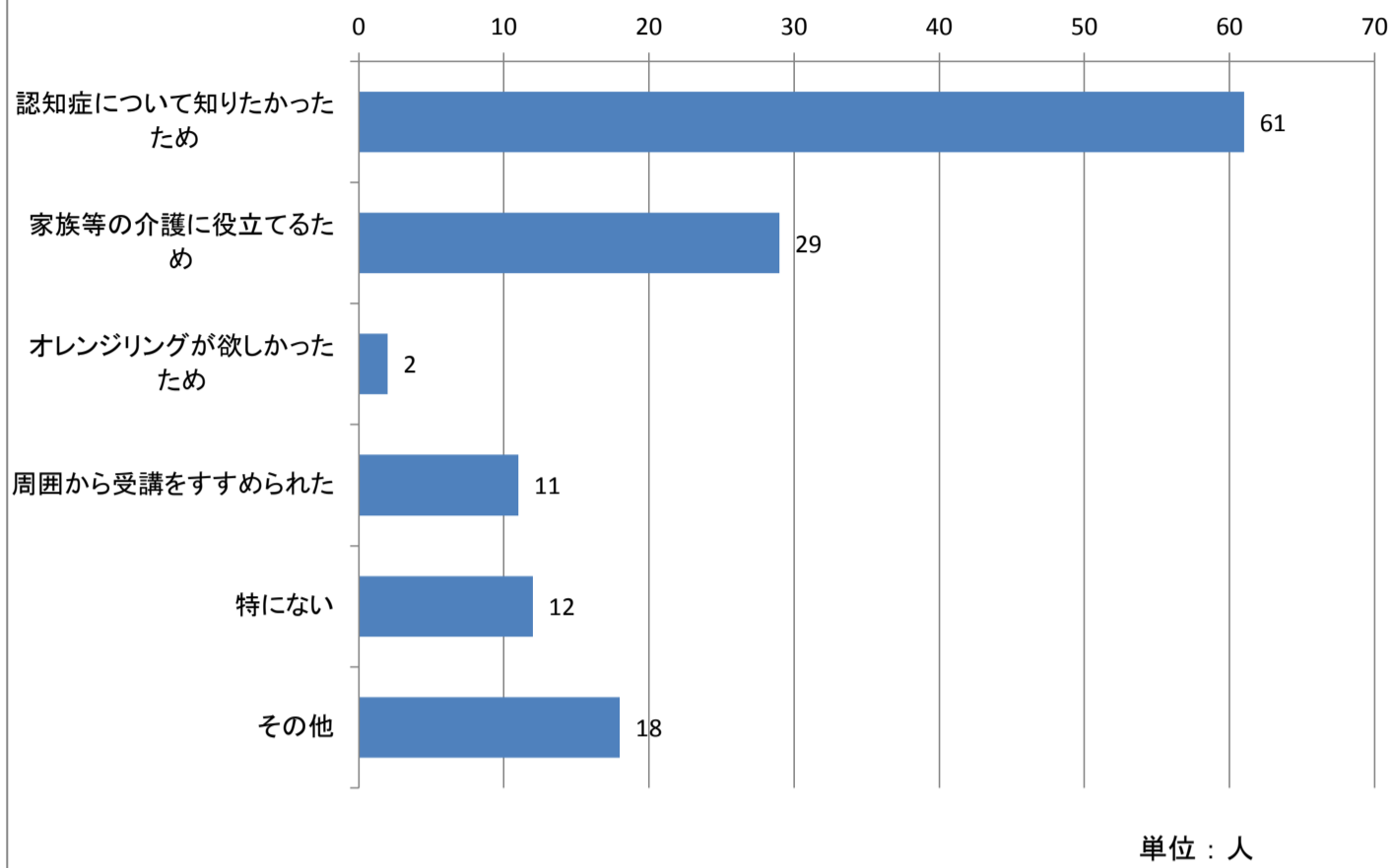
問1: 認知症の人と接したことがありますか。



問2: 認知症サポーター養成講座を受講したことがありますか。



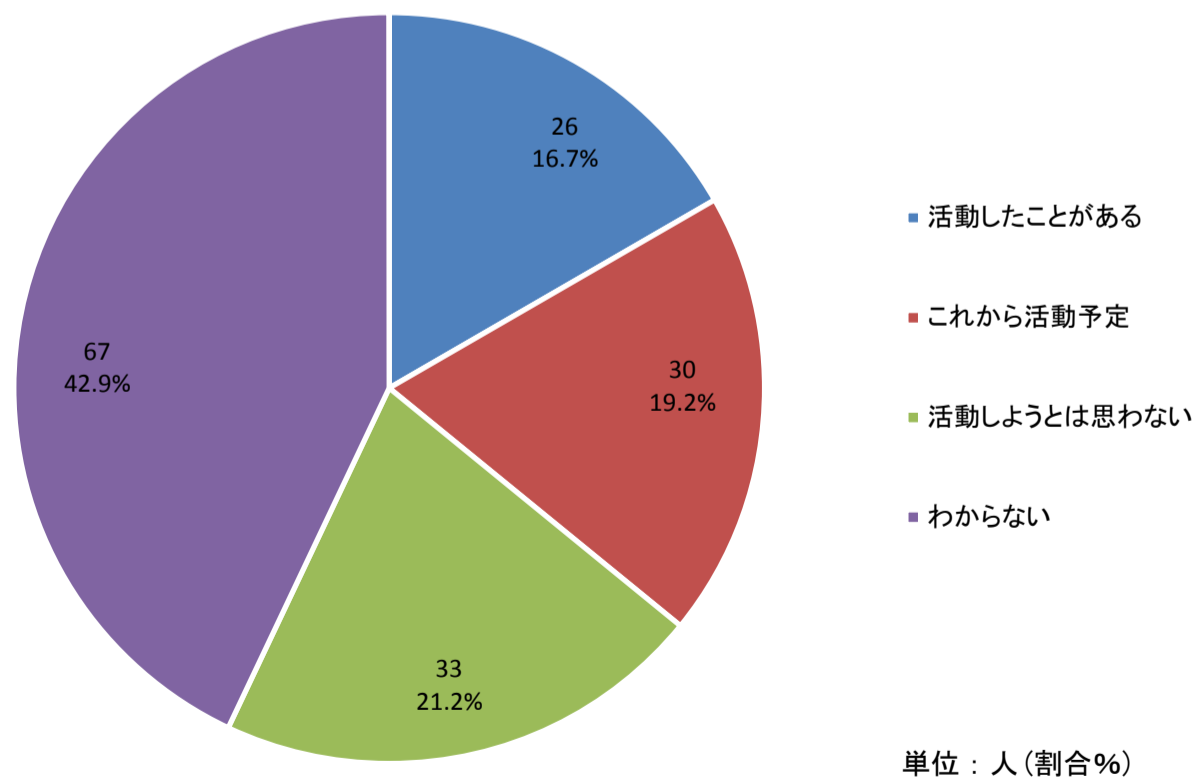
問3: 受講した又はしようと思った理由は何ですか。(複数選択可。
問2で「ある」「これから受講予定」と回答した人。)



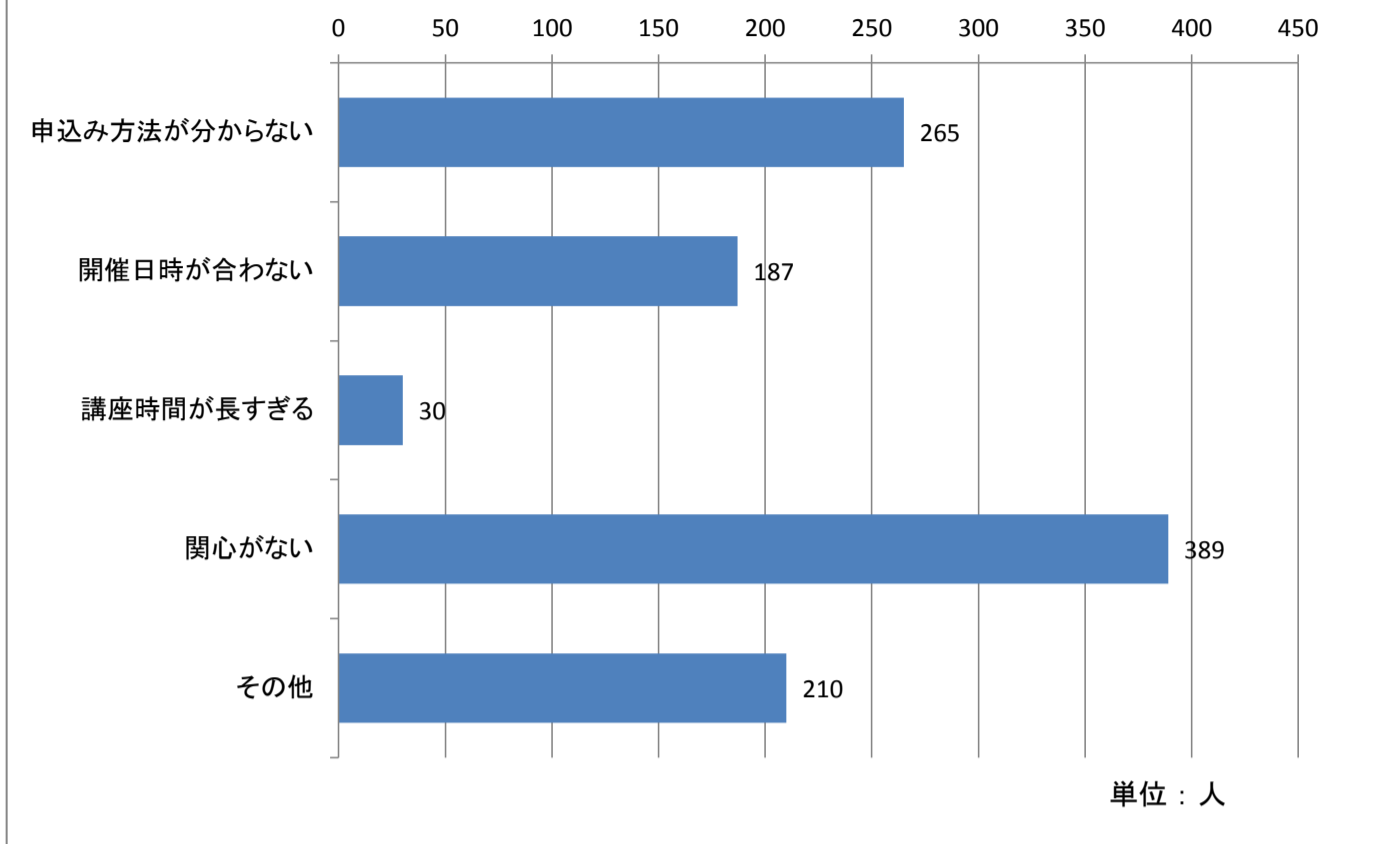
その他と回答した人の意見 (抜粋)

- ・以前認知症の家族の介護をしたので、認知症の人とご家族の助けになることがしたいと思うため
- ・勤めている会社で、全員受講しました。
- ・仕事で必要だと思ったから
- ・職場で高齢者を支援する業務があり、研修として取得したため。
- ・学校の授業の一環
- ・民生委員
- ・会社の研修
- ・シルバーカレッジの講座で受講
- ・リハビリ職で、認知症の方との関わりが多くなったから
- ・家族が高齢者のもあるが、地域の方と接する仕事をしてるので、学んでおくと役に立てればいいかなと
- ・これから必要となると思われるから

問4: 認知症サポーターとして、具体的に活動したことがありますか、または活動しようと思えますか。(問2で「ある」「これから受講予定」と回答した人。)



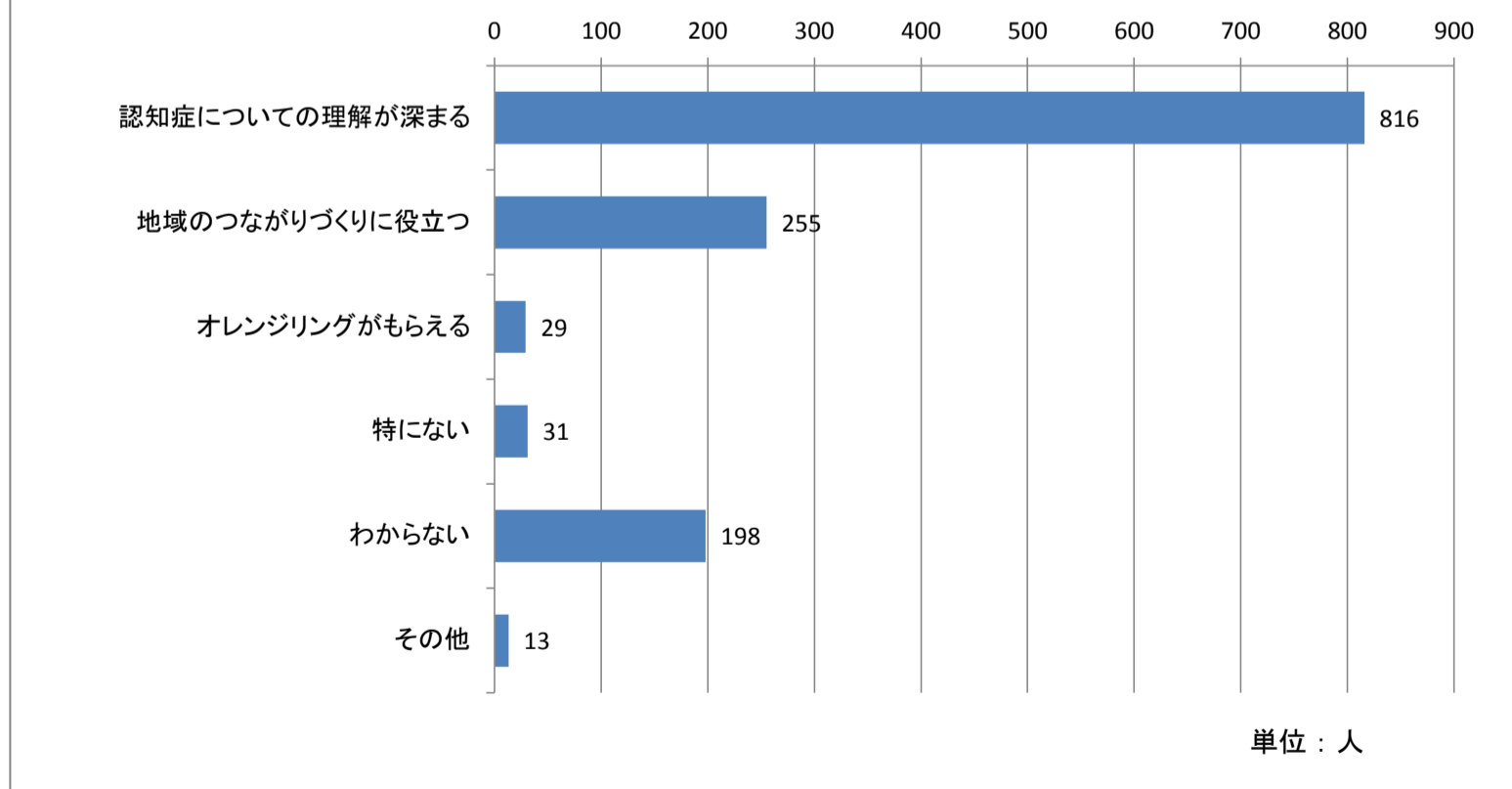
問5: 認知症サポーター養成講座を受講しようと思わない理由は何ですか。(問2で「受講したことがなく、また受講の予定もない」と回答した人。複数回答可。)



その他と回答した人の意見（抜粋）

- ・自分で勉強した
- ・自分には認知症の人と関わる自信がない
- ・体力的に無理です。
- ・仕事で普段から認知症患者に接しているから。
- ・子育てで忙しく、興味がないわけではないが、今受講する余裕がない。
- ・看護師の資格があり、以前特養や老健で働いた経験があるからです。
- ・自身がもう少し若かったらと思います。
- ・今のところ受講の思いはありません。ただ家族や親族、知り合いの中に認知症の疑いがある方や、発症してる方がいたらすぐに受講できる場所を探したいと思います。
- ・介護福祉士の資格があるのである程度の知識がある為。
- ・認知症というものが身近にないため、受講する必要性を感じない
- ・自分が長期病気の治療中なので
- ・内容を知らないし、初めて聞いたから
- ・医療従事者なので職場で認知症に関する研修等があるため必要と思っていません。
- ・認知症というものを現実を受け止めたく無い抵抗感がある
- ・きっかけがない
- ・関心はあるが、優先度が低い。

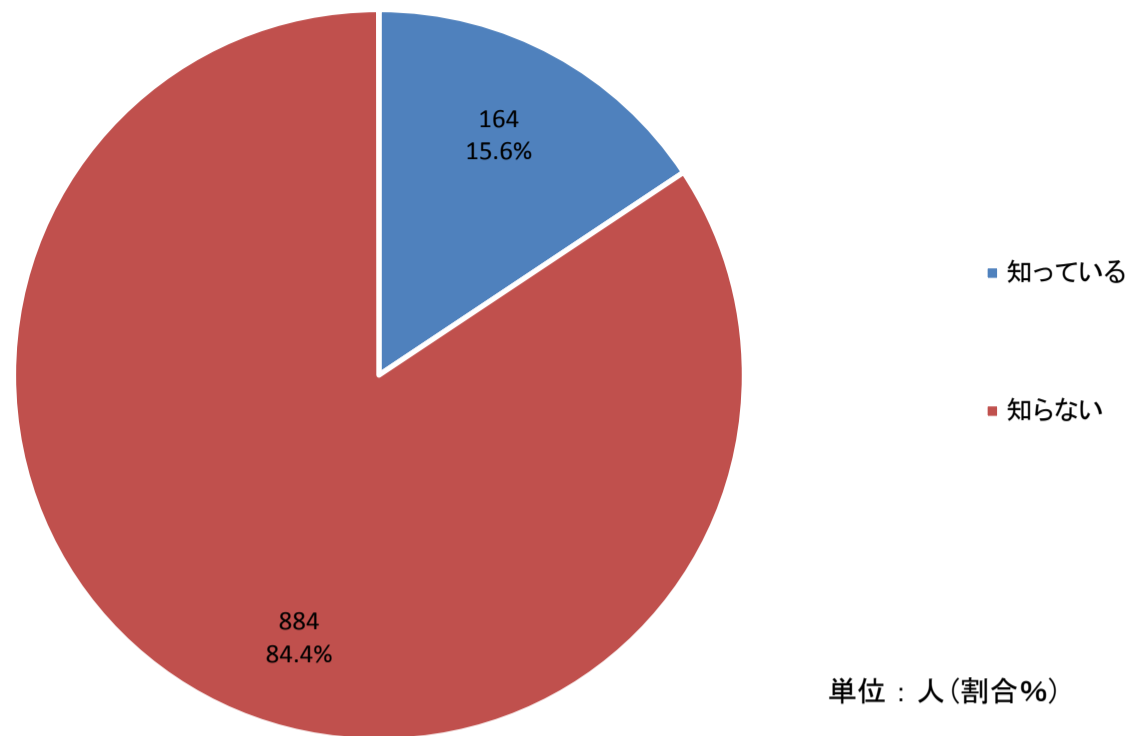
問6: 認知症サポーター養成講座の受講のメリットは何だと思いますか。(複数回答可)



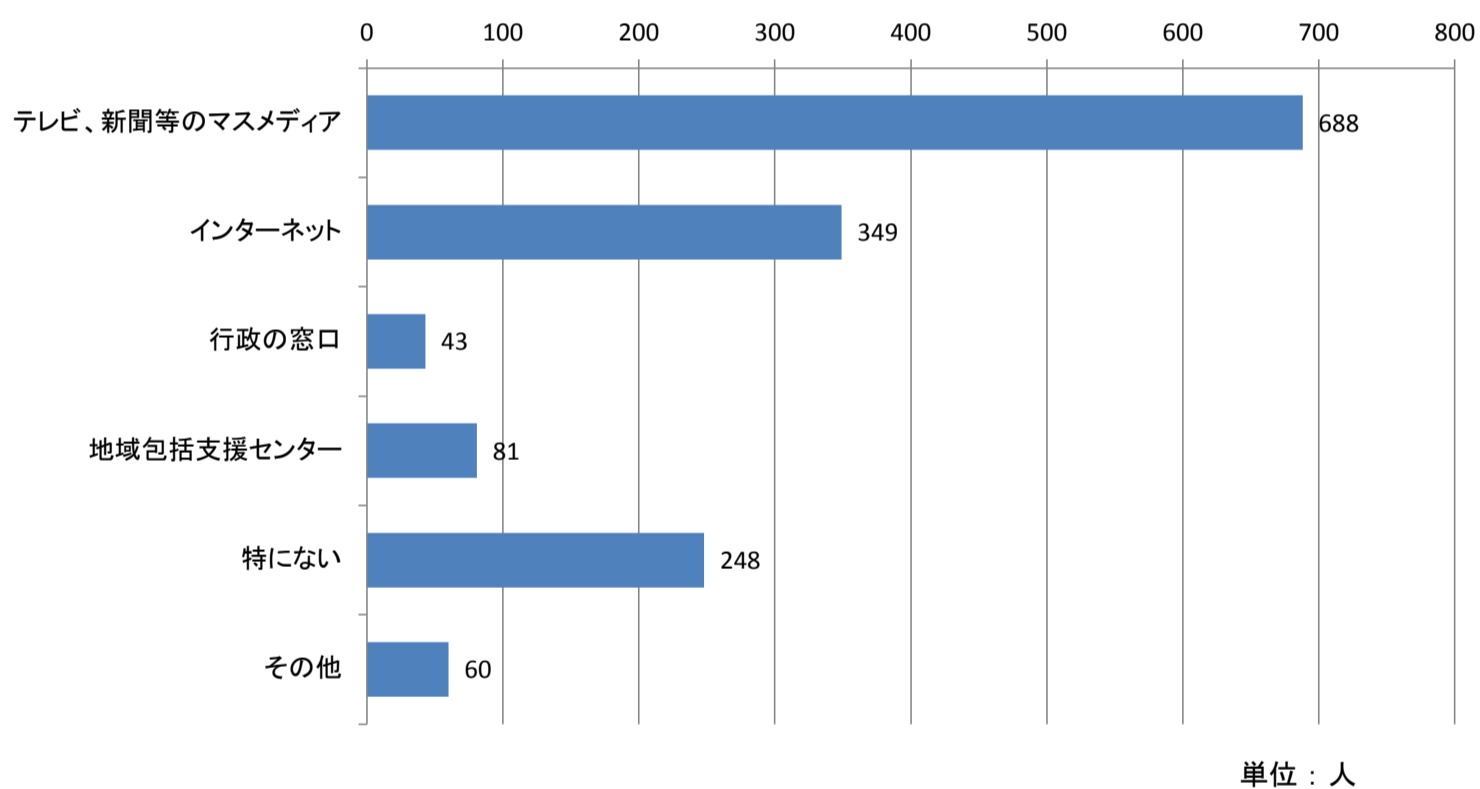
その他と回答した人の意見（抜粋）

- ・身内が認知症になった時の助けになる
- ・認知症の人への尊厳を尊重し、対応の仕方が変わってくると思われます。
- ・知る事によって 不安が少しでもなくなると思います

問7: 安城市で実施している「見つかるつながるネットワーク」をご存知ですか。



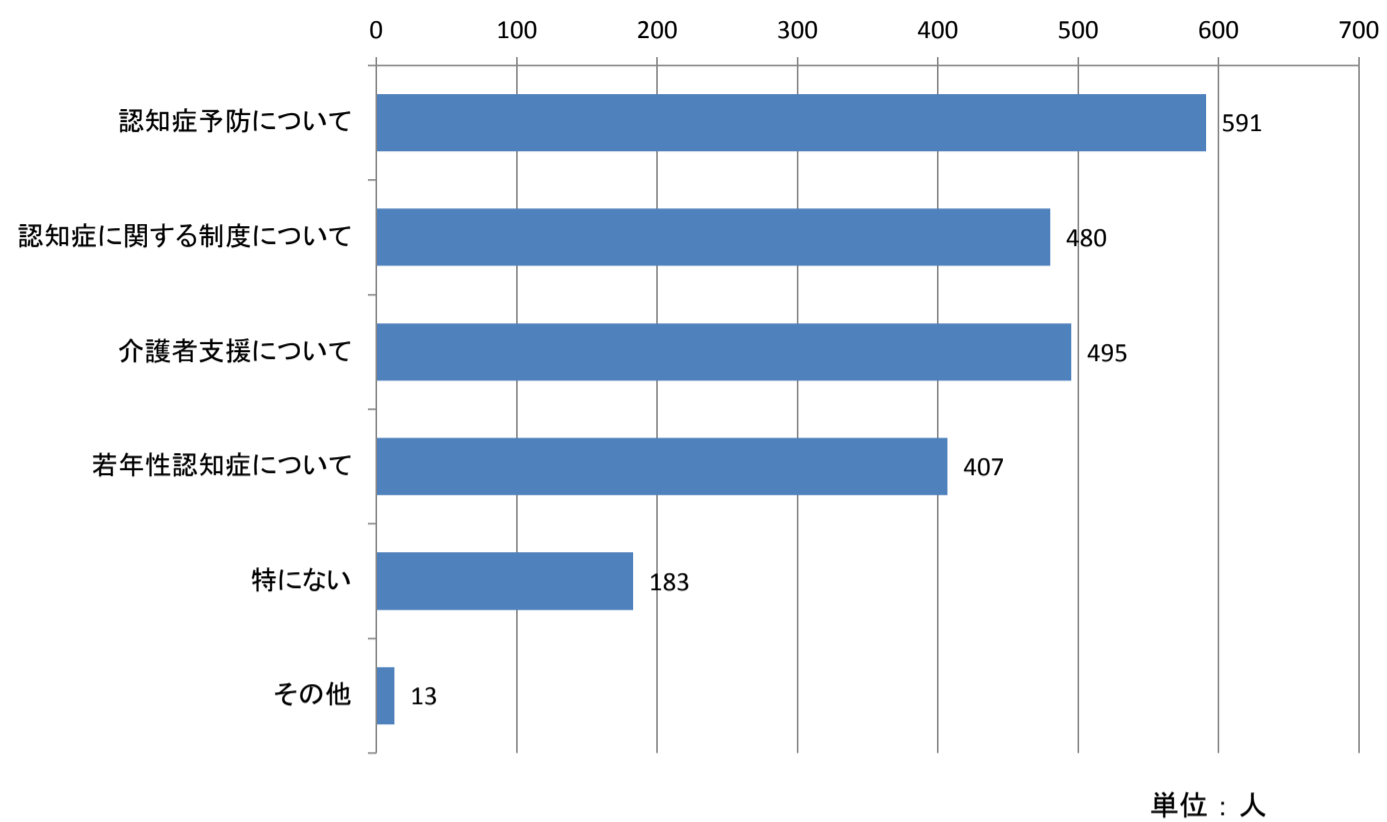
問8: 認知症に関する情報はどこから入手していますか。(複数回答可)



その他と回答した人の意見（抜粋）

- ・老人クラブでの活動（憩いの家）
- ・学校
- ・福祉用具専門相談員の研修
- ・警察署の不審者情報又は行方不明メール
- ・祖母が認知症で、母が介護士なのでそこから
- ・職場
- ・介護施設
- ・医療機関
- ・友人、知人等の体験談
- ・専門家
- ・書籍。八千代病院「やちよだより」と共に掲示の製薬会社のPR誌を読み取る様になっています
- ・認知症サポーター養成の講演会の資料
- ・両親と叔母で実際に経験しました。入所した老健、特養でも知識を得ました。
- ・ボランティア団体
- ・ケアマネ

問9: 認知症についての講演会や講座等で、今後取り入れてほしいテーマはありますか。(複数回答可)



その他と回答した人の意見 (抜粋)

- ・身近に感じるものがない
- ・介護の経験者の話
- ・予兆など早期発見について
- ・認知症の方との接し方
- ・認知症になった時の就労について
- ・グループホーム等施設に関する情報

<p>問10：認知症施策等について、ご意見等があればご記入ください。（抜粋）</p> <p>加齢とともに認知症になるリスクが高まるので少しでも周りに迷惑をかけないように自分で出来る予防を実践しています。新しい予防策が出たら広めて頂きたいです</p> <p>母親が軽度の認知で一人暮らしが難しくなったため、グループホームに入居しています。施設暮らしに慣れるには随分大変そうでしたが、離れて暮らす家族には大変ありがたい制度で感謝しています。</p> <p>平日頃、日中は仕事に従事しており、土日は子供の行事等がありなかなか講座の開催があっても参加できないので、できる限り日程を調整して、参加できるようにしたいです。また、夜（7時以降等）に開催していただくと、働いている方も参加しやすいと思います。</p> <p>まだ、家族で認知症の人がいません。しかし、職場や家庭の周りで苦勞されている方が見えます。事前にどういふものか、どう向かい合えば良いのかを知っておく必要があると思います。市の行事、イベントを活用しようと思いました。</p> <p>それぞれの家庭で、それぞれの事情が有り、認知症の施策は非常に難しいと思います。病院や施設に入ることが出来れば、それがベストと思います。</p> <p>認知症と診断されたら、地域包括支援センターから積極的に家族の対応策を確認してほしい。今後高齢化に比例し、増加は間違いなし。現状レベルの介護制度は維持をお願いしたいです</p> <p>家族だけでは、認知症の人を面倒みきれないと思います。地域で認知症の人を登録して、家族のサポートをしてほしいです。</p> <p>法人、企業での講演会などを開催してはどうですか？</p> <p>母親が認知ですがいろんな事を知らない。情報が入ってこないから自分で動くしかない。</p> <p>身近な問題にならないと行動することができないですがその前に理解しておくことが一番大切なんだろうとは思っています。子育てや仕事との時間の間に少しずつ理解を深めていきたいと思っています。</p> <p>家族が認知症と疑っても本人が受診を拒否するなどの場合の対策を知りたいです。</p> <p>サポーター養成講座のことを今回初めて知り、積極的に認知症に関わっていきたいと感じました。今後必要な内容なので、参加しやすい日時で講座を開いてください。</p> <p>認知症の症状を広く知らせた方がよいと思います。少しでも理解が得られると思います。</p> <p>認知症チェックを気軽にできたらいい。公的支援情報が知りたい。</p> <p>祖母が現在認知症でよく関わっていますが、介護する立場なのは親なので、あまり大変さは分かっておらず、また実感も湧いていません。もう少し歳を重ねたらもっと学びたくなるときが来るのかなあと思っています。</p> <p>夫が認知症です。認知症の家族がいる人たちとの交流の場が欲しい。ほんの一部あるようですが、もっと増やしてほしい。もっともっと地域でも理解がほしい。ちょっと肩身が狭いです。病気であることを理解してほしい。</p> <p>介護する人達の集まりを設け、悩みや相談が出来たら、精神的にも楽になるのではと思う。</p> <p>早期発見が大切だと思います。家族や周りの人が、早く気付くにはどんな言動に気をつけたらいいか？初期段階での対策情報が必要だと思います。</p> <p>これからの社会で必要なことなので、もっと頻繁に講習をするとか、ことある毎に参加を呼び掛けるなど周知を徹底すると良いと思います。</p> <p>認知症のことを理解しても介護する家族にとっては、日々大変なことが多くストレスを抱えてしまっている方も多くいらっしゃいます。ご家族も見守ってくれる認知症サポーターの存在はとても心強いと思います。ゆくゆくは、養成講座を受けてみたいと思います。</p> <p>高齢の親と同居しており、今後認知症と無縁とはいかない生活が待っていると覚悟しています。前もってどのようにしたら良いか、認知症施策としての冊子があればありがたいと思います。</p> <p>夜中に突然、介護者が一人では対応できない状況になっても、地域包括センターやケアマネジャーに連絡できなかった。本当に困っているときに助けてくれるところがある。</p> <p>情報がなくわからないことが多い。</p> <p>認知症の為の取り組みがあること自体初めて知りました。今後お世話になることがあるかもしれないので、勉強してみたいです。情報ありがとうございます。</p> <p>私の身内には認知症の人はいないが、近いうちにそうなりそうな人もいますので他人事ではない。しかし実際にそのような状況にならなければ認知症サポーター養成講座を受講する等の行動に移せない。大地震が発生した時にいつでも避難できるように防災グッズを揃えておくように言われてはいるが、実際に私は何も準備していないのと同じように、今のところ必要ないと思って何も実行しないといつかは困る。分かっているけど、こればかりは対策の取りようがないというのが現実である。</p> <p>認知症の介護についてはもっと知識を深める機会が欲しい。</p>
--

<p>知り合いに親御さんが認知症になりかけている方がいらっしゃいますが、講演会をすすめても行きたくないと言われました。早く対処した方が進行も抑えられて本人も家族も楽なのに、受け入れたくない気持ちがあるのかなと思いました。</p> <p>認知症についての知識を、多くの方が当たり前のように知っていて、症状が出た時にすぐに対処できるようになればいいと思います。</p>
<p>認知症の早期発見や予防に関する講座を開催してほしい。</p>
<p>TVなどで認知症の方の事を見たことはありますが、介護する人たちのケアも必要だと思います。将来自分もなるかもしれないので、内容を深めていってください。機会があれば、ぜひ参加させてもらいたいと思います。</p>
<p>認知症に関する制度など全く知らなかったため、自分自身で色々調べてみようと思いました。</p> <p>身近に認知症を発症したひとがいないため、なにがわからないのかもわかりません。具体的な事例を知るためにも、介護経験のある方のお話を聞けるのは参考になると思います。また、介護経験のある一般市民のお話を聞けるチャンスがあるととっても参考になるのではないのでしょうか。</p>
<p>現在父が認知症です。包括や病院と連携を取っているのですが、妄想障害が激しく攻撃的で、家族が避難している状況にも関わらず、本人の体自体は元気で身の回りの事は一通り出来るからと受診を拒否しており、包括も病院も「本人が困っていないと手出しが出来ない」との事でした。</p> <p>認知症といえど症状は様々です。父のように身の回りは自立していても、精神的に障害が出ている患者について、家族に寄り添って考えてくれる機関が欲しいです。</p>
<p>まだ先の事だと思っていますが、いずれ自分の身の回りでもある事だと思います。機会があればぜひ講演会など出かけてみたいです。</p>
<p>認知症は介護する人も疲弊してしまいます。介護者のケア対策も大事だと思います。</p>
<p>まだ、認知症ではありませんが、祖母を介護している母に伝えたいと思います。デイサービス等の福祉事業所さんでもそういった勉強会があると、気軽に参加できると思います。</p>
<p>自分自身、予備軍と思う。家内の方がもっと進んでいるとも思っている。これからが大変と思っている。身近な場所で講座が開かれれば、受講したいものだ。</p>
<p>私自身がその年齢に達しているため、関心は非常にあります。車の免許書き替えて、認知症の簡易検査を受けています。特に問題はありませんでした。年を重ねていくと認知症になるそうですが、どのようにそうなるのか、非常に興味があります。普段の生活をしていながら、自分に認知症の症状がどう表れるのか、見定めたいと思っています。でも、何か症状が家族から発せられたら、それなりの行動をとるつもりです。遅いのですかね？</p>
<p>積極的に行政が関与し、高齢者にも介護者にも住み良い町にして欲しいです。</p>
<p>今やっと介護する人がどうしたらよいかについての講座などがありますが、介護する家族がない人が認知症になった場合どうなるのか、大変気になります。対策は何か有るのでしょうか？もちろん予防などは実践していますが、本人が認知症を認知出来るのでしょうか？</p>
<p>今は認知症の人の直接介護はないですが、やはり年を重ねて行くので、今は自分自身が認知症にならないためにどの様に心掛けて生活していくかが大事だと思っています。</p>
<p>例えば妻が認知症になってしまった場合、包括支援センターに連絡登録した時に民生委員さんや町内会による見守り活動として何をどうするのかよく判りません。現実には家族で介護するだけだと思ってしまうのですが、突然ご近所でそのようなご家庭が発生した時に、他人が何が出来るのか想像もつきません。町内会役員として見守り活動の会合に参加していましたが、他人のご家庭にどこまで何が出来るのか、自身が介護する立場になった時に周りが何をしてくれるのかと。やっぱり個人の問題で各々が自分で解決するしかないと思うのですが。何かあったら教えて下さい。</p>
<p>まだ大丈夫と、思いがちですが何時我が身に降りかかる事が分からないので、少しずつでも知る機会・問題に触れる機会があったら気を付けて情報をチェックしておきたいと思います。</p>
<p>身近に認知症の人がいなくてあまり深く考えなかったが、高齢化社会で認知症の人が増えてくるので、自分も真剣に考えないといけないと思った。</p>
<p>市が認知症対策に取り組むことになった背景、理由をわかりやすく説明したうえでないと理解促進に向けた方策を展開しても浸透しないのではないと思う。</p>
<p>漠然とした不安はあるものの、介護の経験がないため、いざという時どう動いたらいいのかわからなくなりそうです。概論だけではなく、実際に地域で使える制度や機関など、様々な情報が集約されているものがあると助かります。</p>
<p>今まで重症の認知症の人が身近にいなかったため、あまり関心を持たずにいたが、母も90歳、自分たち夫婦も70歳前後となり、介護する側としても介護される側としても知識が必要かと思いはじめている。市の施策についてもあまりよくわかっていないので、これからどんなことがなされているのか学んでいきたいと思っています。</p>
<p>高齢化の中でいかに皆が幸せに楽しく暮らしていけるのか？認知症も避けては通れない現実問題なので知識として頭に入れておきたいテーマの1つです。よい情報を得たいです。</p>
<p>認知症の人と関わることが一番だと思う。</p>

<p>自分の父がまさに今、軽度の認知症で、母が対応などに苦慮しています。認知症サポーターのことは少し知ってはいましたが、受講期間や内容についてほとんど知らないことや、仕事が忙しいことなどで、自分が受けようという気持ちにはなりません。でも、これを機に少し関心を持ち始めました。そういえば職場でも、オレンジリングをつけた方がいたことを思い出しました。自分の親だけでなく、職場でも役立つかもしれないので、受講期間など調べてみようと思います。</p>
<p>祖母と父が認知症で、医療や介護を拒否したために大変でした。拒否する人にどう接すると良いのかいまだにわかりません。</p>
<p>認知症は大変な病気です。父親が重い認知症になりました。要介護5でした。素晴らしいケアマネージャーさんに会うことが出来て、父親も家族もポジティブな生活が出来ました。やはり、認知症サポーターなど良い活動だと思います。家族が本当に困った時、役立つと思います。</p>
<p>祖母も認知症でした。寝たきりの状態で自宅にいる時間が多く、認知症の進みも早かった気がします。なので、認知症の方が沢山の方々とふれあえる機会があると良いと思います。</p>
<p>認知症の方が住みやすくする為には、近所の力がすごく大切だと思うので、理解を深めるためにも認知症の情報などをこまめに発信したり体験談をまとめたものなどを発信してほしい。</p>
<p>とにかく予防について、予備軍について何が有効なのか、進行を遅くする、止めるには、何が効果的なのかとか、元気な人が参加できるイベントもあったらよいか？今、困っている人を助けるのが一番大切ですが、余裕があったらそんなのもあったらよい。食生活とか、認知症予防体操とか、そんなの楽しそうです。</p>
<p>認知症のいる家族の財産管理について、家族の関与が簡単にできるように、制度など講習が欲しい。今の制度では、家族の信頼や愛情を無視し、事故防止に重点が置かれているように感じる。</p>
<p>今はまだ、差し迫った問題ではないけれど、今後のためにも市で無料講座が定期的にあるとありがたいです。</p>
<p>安城市として認知症の人に対してどのような支援があるのか知らせてもらえるとよい。</p>
<p>どんどん認知症の方が増えてくると思います。（自分も含めて）周りで協力していきたいですね。がんばって今の社会を作ってこられた方々ですから。</p>
<p>介護してきましたが、次は自分がそうなるかもしれない。ならないよう努力したい。</p>
<p>周りで認知の話聞くが大変だなと思うが実感が湧かない。身近でも自分を含めてなっていくだろうが、どうするのが正しい対応なのか理解できる機会を増やして欲しい。地域での徘徊等の保護やネットワークに簡単に参加できる機会を増やして貰えと考えます。</p>
<p>実家の市では認知症で暴力をふるう患者の場合、施設での受け入れを断られる事が多い。自宅で看るしかなく、家族の負担が大きい。安城市ではどうなのか？介護者の支援にも力を入れてほしい。</p>
<p>認知症予防についての情報を積極的に発信してほしい。</p>
<p>認知症の方が街中で徘徊があった時、行方不明案内システムのように市内、各地区ごとに簡単に連絡が取れるシステム（SNS又はメールで「見つけた、見かけた、保護して一緒にいる」などの選択項目を作りスムーズに連絡できるシステム体制を整える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の空き家、店舗を活用し、迷子保護に似たような場所へ、街中で見つけた時に連れて行ける場所の施設があると良い。 ・各地区の町内民生・福祉委員、市の行政連絡員、サポート講座を受けた方を中心に組織を活用し、地域で見守る体制整備があっても良いと思います。
<p>支援制度があることをもっと周知すべきで、これからのことを考えると1人でもサポートできる人が多い方が良い。</p>
<p>認知症予備軍の家族への接し方が知りたい。</p>
<p>急速に進む高齢者社会にあり、いかに認知症にならないための日常の行動等、予防策の講演、講座を増やしてほしい。</p>
<p>認知症で要介護の老親を在宅介護しています。一番の気掛かりは、外で他人の物を壊したり、他人を傷つけたりして損害賠償が発生するかもしれないという事です。大府市などで始まったという、認知症の人対象の損害賠償制度を安城市も作っていただけるととてもありがたいです。</p> <p>二番目の気掛かりは、外出先から帰宅できなくなるのではないかとこの事です。市役所の窓口相談したら、「見つかるつながるネットワーク」を紹介されましたが、使いにくいと思って申し込みませんでした。服に縫い付ける迷子札を支給してほしいです。</p>
<p>認知症サポーター養成講座について調べてみようと思いました。高齢の親がいるので時間的な余裕があれば受講してみたいと思います。</p>
<p>単身世帯が増え続けるなか、程度が異なる認知症の方が安全に地域で生活していくことは問題が多いと思いました。</p>
<p>土日祝日も仕事しているので、平日でも講演会があれば行ってみたいです。</p>
<p>認知症を介護する家族の精神的サポートになるような支援の充実をお願いしたい。</p>

<p>今後もさらに認知症の方は増加し、さまざまな問題がでることは安易に予測されます。安城市は、とくに老人の数が多いと思います。この事は住み良く、長生きできる地域である安城市の優れた点です。問題点を内外から深く調査、話し合いし、さまざまな対処対策をお願いいたします。まず施設が足りません。本人はもちろん周りの人々まで頭を抱え、不幸にならないよう、どうかよろしくをお願いいたします。</p>
<p>現在、未来、大切な問題だと思えます。全ての人に関わる大きな苦難です。皆が、問題に直面する前に知識を得られるよう、多くの情報量、教育、支援を頂けると、本当に嬉しく思います。</p>
<p>普通に生活していると認知症について深く考えない。しかし、いつ、自分たちに降りかかるかわからない。日常で勉強できる地域の何かがあると嬉しい。</p>
<p>認知症の方も人それぞれでその当人にあったケアを探してあげられること、中々本人は認めたくない。だから身内の言うことは聞き入れてはくれない。(認知症初期は特にトラブルになりやすいため)家族のケアも含めて気軽に相談出来る場や人を増やして欲しいです。</p>
<p>両親が県外に住んでいますが、都道府県、市町村によって、支援の差が大きいな・・・と、感じています。どこにいても、同じサービスが受けられるようになるとういことです。</p>
<p>両親もパートナーも自分自身もいつ当事者になるかわからないので知識を身につけていきたい。</p>
<p>身近な所で認知症を実感する機会がないせいか、恥ずかしながらドラマの中の話ぐらいのふんわりとした知識しかありません。きっかけがないとなかなか踏み込めないのかもしれない。</p>
<p>私もいずれは認知症の予防とか毎日の生活をどのように注意すれば良いのか不安です。健康な時に予防方法などを心がけたいと思えます</p>
<p>認知症を予防できる方法があれば、それを広めてほしいし、いざ認知症になった家族がいる人には支援できる方法があれば良いと思う。</p>
<p>以前に認知症の方が道に迷っていて交番に連れていった事があります。少しでも病気について知れたらいいなと思いました。</p>
<p>町内会制度や地域見守り隊等を利用し、地域密着型にすればいいと思います。他人に声を掛けると不審者扱いされる時代を何とかして欲しいものです。</p>
<p>認知症にならない方法、なってしまった時の対処法、お世話をしている方にばかり負担をかけないような法律、みんなで認知症の方のお世話をできるようなことを、市民の方に広く知ってもらえるとよいと思えます。</p>
<p>認知症サポーター養成講座は興味があるので受講してみたいと思えます。</p>
<p>認知症の人を介護する人達をサポートする制度を市が作ってほしい。</p>
<p>父母も高齢で他人事ではなくなってきているのでサポーター講座にはとても興味があります。どのような支援がありどこへ行けば情報が得られるのか？案外わからないものです。</p>
<p>介護者の苦しみや分かって欲しい、聞いて欲しい、褒めて欲しい、介護者の辛さをフォローしてくれる場所が欲しかったです。</p>
<p>認知症カフェを開催しているスタッフの一人です。もっと現場を見に来て、それぞれのカフェがどんな風に開催されているか、実際に何が問題か、何が大切か、生の声を聞いて欲しいと思えます。できればスタッフとして参加してみたいです。</p>
<p>近所におられます。家族の方は大変ですがどこまで応援ができるか、こちら年寄りですので自信がありません。</p>
<p>認知症患者が多くなってきているので、防災に関する資料のように、各家庭に配布できると良い。</p>
<p>徘徊が、大変だという話を聞くので、地域全体で取り組んでいけるといいかなと思えます。</p>
<p>市の安全安心情報メールに登録しているので、認知症で行方がわからなくなった方の情報が来ることがあります。地域の目で探してあげられる仕組みは、良い仕組みだと思います。</p>
<p>認知症なのか物忘れなのか判断が難しいので本人も病院へ行きたがらない。検診などで判断出来るとういと思えます。</p>
<p>検査をしようと家族が言っても、本人が認めようとせず受診しないうちに症状が進むので、年齢を決めて全員に検査を義務づける制度が必要。</p>
<p>まずは興味を持ってもらって知ってもらうことが大事。私は今回のことは知らなかったもので、急に講座となるとなかなかハードルが高いからもう少しフランクに知り始めるようなことができたらいかな。子どもの授業参観のテーマでやるとか…。</p>
<p>興味はあるけれどまだ子供が小さいのでできそうにない。託児があればできるかも。</p>
<p>ご家族だけでは非常に対処が大変だと思います。地域の方周囲の方の協力、理解がとても大切だと思います。暖かい目で私も含め関わっていただけると嬉しいです。</p>